

岡山臨床遺伝カンファレンス

バイオバンク試料を活用した国際連携 —国際卵巣がんコンソーシアムに おけるゲノム研究を通して—

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム がんゲノム医療実践講座 インテンシブ

日時：12月26日（水） 17：30～18：30

場所：岡山大学病院 総合診療棟西13、14カンファレンスルーム

講師 佐々本 尚子 先生

(ささもと なおこ)

佐々本先生は大阪大学医学部を卒業後、産婦人科としての実地臨床を経験、ハーバード公衆衛生大学院にてMPH(公衆衛生学修士)を取得、現在ハーバード大学ブリガムアンドウィメンズホスピタルの産婦人科疫学教室にてリサーチフェローとして勤務されています。

当日は現在従事なさっている、国際卵巣がんコンソーシアムのデータや北米、ヨーロッパのコホートのバイオバンクデータを用いた卵巣がんの分子疫学研究についてお話を頂きます。



担当：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻 腫瘍制御学講座
(臨床遺伝子医療学分野) 平沢 晃、河内麻里子

問い合わせ：ゲノム医療総合推進センター 田頭 (内線 7414・PHS 3436)